



平成29年12月25日

各位

上場会社名 シグマ光機株式会社
 代表者 代表取締役社長 近藤 洋介
 (コード番号 7713)
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 菊池 健夫
 (TEL 03-5638-8221)

平成30年5月期第2四半期連結累計期間(連結・個別)及び通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年7月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年5月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,970	425	475	310	41.15
今回修正予想(B)	4,337	695	760	511	68.80
増減額(B-A)	367	270	285	201	
増減率(%)	9.3	63.8	60.2	65.2	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成29年5月期第2四半期)	3,767	443	496	327	43.50

平成30年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,205	960	1,040	690	91.60
今回修正予想(B)	8,600	1,200	1,310	890	122.54
増減額(B-A)	395	240	270	200	
増減率(%)	4.8	25.0	26.0	29.0	
(ご参考)前期実績(平成29年5月期)	7,846	912	1,036	746	99.11

平成30年5月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,485	390	270	35.84
今回修正予想(B)	3,874	648	457	61.43
増減額(B-A)	389	258	187	
増減率(%)	11.2	66.3	69.3	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成29年5月期第2四半期)	3,357	373	244	32.39

平成30年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,200	845	570	75.67
今回修正予想(B)	7,590	1,075	750	103.27
増減額(B-A)	390	230	180	
増減率(%)	5.4	27.2	31.6	
(ご参考)前期実績(平成29年5月期)	6,971	802	588	78.19

修正の理由

1. 平成30年5月期 第2四半期累計期間（連結・個別）

平成30年5月期第2四半期累計期間（連結・個別）の業績予想につきまして、売上高は、スマートフォンやIoTに関連する国内外産業分野の半導体・電子部品・FPD業界での設備投資、及びバイオ・医療業界等での研究開発投資等の回復傾向により需要が堅調に推移していることから、前回予想を上回る見込みとなりました。

利益面につきましても、増収に伴う利益の増加のほか、当社研究開発投資・設備投資の一部見直し等を含む全社的な経費削減等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。

2. 平成30年5月期 通期（連結・個別）

平成30年5月期通期（連結・個別）につきましては、欧米の政治・金融政策動向や東アジアの地政学リスクの高まり等の懸念はありますが、国内外産業分野の設備投資・研究開発投資の回復傾向の継続により需要は引き続き堅調に推移すると予想されることから、通期の売上高は期初予想を上回る見通しとなりました。

利益面につきましては、当社研究開発投資・設備投資の実行や展示会への出展等による販売促進費・広告宣伝費の増加等が見込まれますが、増収に伴う利益の増加と生産の効率化や全社的な経費削減等を引き続き推進することにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに期初予想を上回る見通しとなりました。

※上記の業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後様々な要因により実際の業績等は大きく異なる可能性があります。

以 上